

【学校生活における留意事項】

一人一人の行動が新型コロナウイルス感染症の
予防及び感染拡大の防止につながることを自覚し、
以下の行動を徹底してください。

教育実習前

不要不急の外出を避け、実習に備えてください。

2週間前からの検温を実施し、記録しておいてください。

教育実習中

必ず朝検温し、健康観察シートの記入を行い、指導教諭に報告してください。

次のような症状がある場合は登校を控え、かかりつけ医等の医療機関に電話相談するとともに、速やかに高校及び大学に連絡してください。同居の家族に関しても、同様の症状がある場合に登校しないようにお願いします。

- (1) 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- (2) 基礎疾患がある場合で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
- (3) 上記のほか、発熱や咳など比較的軽い風邪のような症状が続いている場合

※本人を含む家族等が濃厚接触者に特定された場合やPCR検査を受けることが確定した段階で大学側に速やかに連絡し、指示を仰ぐ。

- マスク：必ずマスクの着用をすること。昼食時も話をせず、リスク回避に努めること。
- 手洗いうがい：登校したら必ず石鹸での手洗い、うがいをする。また手指の消毒に努めること。
- 換気：リスニングや体育の着替え等、必要な時以外は密閉空間にしないよう授業中も換気をする。1か所ではなく、対角線上の窓も開けること。休み時間には窓やドアを全開にすること。実習生控室も同様。